

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	34
2. 大学等名	比治山大学・比治山大学短期大学部
3. テーマ	I・II複合型
4. 取組学部等名	現代文化学部、健康栄養学部（比治山大学） 幼児教育科、総合生活デザイン学科、美術科（比治山大学短期大学部）
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(398.5文字)
<p>本事業は、学生の生涯学び続ける学修意欲の向上と知識・技能の定着、及び地域社会に貢献する力を育むことを目的として、「『比治山型アクティブ・ラーニング』の構築と実践」（テーマⅠ）と「評価指標モデルの構築と学修成果の可視化」（テーマⅡ）とを複合的に行うものである。そのねらいは、学生に学びの充実感・成就感を実感させることにある。</p> <p>両者の複合・融合によって、可視化される学修成果を学生自身に活用させることにより、「自分は何を学び、何を身につけ、どのような力を持つのか」という自身の強みを意識化させ、自己理解・肯定感を高めて社会に接続させる。また本学にとっては、さらなる教育改善の一階梯と位置づけ、今まで積み重ねてきた教育改革の経験と実績を、教職員・学生・地域が一体となった連携の中で再編・再構築し、地方の私立大学・短期大学併設型の小規模学園の教育システムの最適モデルとして実践・提供することを目指している。</p>	